

# 大自青Revolution

2011年度大阪自動車青年会議所 後藤丸スタート!



大自青季報  
初夏 第13号



大阪自動車青年会議所  
<http://daijisei.com/>

平成23年7月1日発行

(写真左)大阪自動車青年会議所  
平成23年度会長 後藤太郎

平成23年度大阪自動車青年会議所  
がいよいよスタートいたしました。  
去る4月7日、ホテルアウイーナ  
大阪にて第32回定期総会が開催さ  
れました。

近畿運輸局大阪運輸支局人見次長  
様をはじめ、関係各位多数のご来  
賓の方々のご臨席の下、前年度の  
事業報告、本年度の新役員の承認  
そして予算案が承認可決されました。

本年度の大阪自動車青年会議所は  
後藤新会長の下、「大自青Revolution」というスローガ  
ンを掲げました。

このスローガンには、自動車整備  
業界を取り巻く環境のめまぐるしい  
変化を把握し、適応・発展して  
いくために、我々一人一人が  
自己の意識改革をし、会員全員  
の力を結集して大自青としてまた自  
動車整備業界の青年リーダーとし  
て未来を切り開いていくという後  
藤新会長の熱い思いが込められて  
います。

我々の自動車整備業界の厳しい環  
境の中、個々の能力を出し切り組  
織の力を強固たるものとし、この  
時代に対応していける組織作りを  
目指す意気込みを感じる総会でした。

本年度は総務委員会、経営戦略委  
員会の二つに絞って、各委員会にて運営・  
新規会員獲得をし、事業のやり方  
を見直し既存ユーザーの囲い込み  
を進める守備型戦略と、自らの強  
みを生かして新規開拓に着手し推  
進する攻撃型戦略の調査研究を取  
り上げて積極的に活動してまいり  
ます。

どうぞ今年一年間、大阪自動車青  
年会議所の活動にご協力宜しくお  
願い致します。

## 大募集!! 平成23年度新入会員

大阪自動車青年会議所では我々と一緒になって活動していただける新入会員を募集しております。  
大阪府下で自動車整備を営んでいる方で、45才までの経営者もしくは経営幹部の方なら入会可能  
です。毎月一回例会を開催し、会社経営に関すること、整備技術に関すること、自己のスキルアッ  
プにつながるることなど、同世代の仲間が集まって切磋琢磨しています。

あなたも是非この機会に例会に遊びに来てください。そして我々と一緒に活動しませんか。

お問い合わせは大阪自動車青年会議所事務局  
社団法人 大阪府自動車整備振興会内 担当 宮城  
TEL: 06-6613-1191 (振興会 代表)  
ホームページアドレス <http://daijisei.com/>

## 例会だより (5月度例会・6月度例会)



5月の例会は5月12日(木) 6時30分からたかつガーデンにて行われました。

例会の開催の前に、新入会員の入会式が執り行われ、榎ホンダ販売トヨタの代表取締役社長 寺田淳司君が入会しました。

入会式終了後、れいあうと・にしん榎名刺コンサルタントの名倉信一氏をお招きし、名刺を変えるだけで仕事が取れる、業績を上げるための「名刺力」アップというテーマでセミナーを開催いたしました。

経営の目的は「お客様を作る」という考えから新規開拓営業に一番初めに必要な名刺の重要性、そしてその名刺が仕事をしてくれるという理論を教えてくださいました。

我々が普段何気なしに使っている名刺が作り方によっては、初対面の相手に有効的な働きをし、時間をかけて築いていかなないとできない人間関係の構築を名刺交換により一発でその効果を発揮してくれるという理論を詳しく教えていただきました。

そして、名刺力アップのための名刺作りのノウハウを分かり易く説明していただき、これからの我々の営業活動に役立つ大変有意義な講演でした。



6月度例会を6月2日(木) たかつガーデンにて開催いたしました。

「自整業の未来！」と自整業の未来はこうしてをテーマにオトリード(株) 代表取締役 山岡丈夫先生をお招きして、この厳しい時代をいかに勝ち残るかについて、自整業の未来を技術・販売の両面から見た切り口で講演頂きました。

今後ますます進むであろうHV・EV車による技術革新は高度な技術を要すると考えがちですが、今までの整備技術と比較すると異質ではあるが十分対応は可能であることを分かりやすく説明頂きました。

ただその技術革新により車の性能は向上し、故障しらず手間いらずになっていくことで売上減少が予測されます。

そしてすでに整備市場は淘汰の時代に入っており、ディーラーを含め同業他社との顧客争奪戦に突入していることをまずは理解し、我々自身が意識改革をしていかなければなりません。

そこで今までの自整業は「サービス業」と認識していましたが、これからは営業社員だけでなくメカニックも含め社員全員で売る力を身につけ、売りに強い会社にしていき「サービス業」から「販売業」へと変貌していく必要があるとのことを出席者全員が興味深く聞き入っていました。

辛口のお話もありましたが、今までの常識にとらわれることなく発想を転換し、お客様中心の店作りをすることによって自社の存在価値を高めることがより明るい展望が開けることを教えて頂いた非常に有意義な例会となりました。

# やるぞ大自青!

## 新三役、委員長に、今年の抱負をうかがいました



### 会長 後藤太郎

今期会長を務めさせていただきます後藤です。

今年度は「大自青Revolution」をスローガンに揚げ、現状に満足することなく、環境の変化に適応しながら、大自青メンバー全員で次のステップに進んでいきます。

自動車業界は震災の影響もあり非常に混乱しております。今だからこそ横の繋がりをさらに強化し、会員間で情報を交換しながら、厳しい状況を乗り切って行きましょう。

今年一年間宜しくお願い致します。



### 副会長 野井俊孝

本年度、後藤会長の下で総務担当副会長を務めさせて頂くことになりました野井です。

東日本大震災以降、自動車業界も深刻な影響を受け、先行きはまだまだ不透明な状況が続いています。

しかしながらそういう状況下の中でも我々若手業界人である大自青から元気を発信していけるような活動を行っていきたくと思います。今季のスローガンである「大自青Revolution」を実践し、さらに魅力ある団体となり新入会員増強にも努めて参ります。

1年間よろしくお願い致します。



### 副会長 中嶋秀治

本年度、後藤会長の下、副会長を勤めさせて頂いております中嶋です。

年々厳しさを増す日本経済の状況の中、我々自動車整備業にとっても今後の状況は厳しくなっていくと思われれます。そのような時代だからこそ、本年度スローガン（大自青Revolution）を掲げ、大自青の仲間と共に切磋琢磨し、勉強させて頂きたいと思っております。

微力ながら1年間、後藤会長を支えていきたいと思っておりますので、宜しくお願致します。



### 総務委員長 吉田伸次

総務委員会の委員長を務めさせていただきます吉田です。

本年度の総務委員会は後藤会長の下、総会、例会の開催、大自青季報の発刊、ホームページの更新、新規会員獲得を積極的行います。

まず大自青メンバーの出席率を向上させ、会の活性化をはかれるよう、楽しく有意義な企画をいろいろ考えていきたいと思っております。そして、大自青の活動をより多くの人々に発信できるように一年間頑張ってまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。



### 経営戦略委員長 春田茂樹

経営戦略委員会の委員長を務めさせていただきます春田です。

本年度の委員会での活動内容は、2つの大きな柱で活動してまいります。

1つ目は、自社の経営戦略の作成が出来ることを目的に『経営戦略の基礎』から学びます。2つ目は、自社の良いところ、強みをいかした顧客の囲い込み方法や、新規顧客の発掘方法について調査・研究してまいります。

興味をお持ちの方がございましたらどうぞお声掛けください。

1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

# 大自青メンバーの新入会員紹介のコーナー!!



(株)ホンダ販売トヨサト  
代表取締役  
寺田淳司 新会員

この度、5月より大自青に入会させて頂きました株式会社ホンダ販売トヨサトの寺田淳司と申します。

弊社は1971年創業、今年で40周年を迎える本田技研工業の正規ディーラーです。

昨今、世界を含めた自動車業界の取り巻く環境が著しく激変し、その渦中で国内ホンダディーラーも過渡期を迎え、チャンネル統合、ディーラー統廃合という大きな変革により、弊社もホンダプリモからHonda Carsへチャンネルへ移行いたしました。平成18年より「HondaCars東淀川」として吹田市と東淀川区の境で営業させて頂いております。

しかし、厳しい時代と言われながら、この不況の中、盛況で大幅な利益を産み出している同業企業があることも事実です。

私はこれまで、ホンダグループ内からの経営指導、人材育成、情報共有という中での常識、既成の枠に捉われ、自分自身の視野が狭くなっていることを痛感し、同じ業界であっても見解、手法が違う様々な形態の企業が参加され活気ある大自青に新たな活路を見出したいと入会させて頂きました。

今後、この環境の中、勝ち残っていくためにも既成の概念にとらわれず、英知と情熱のある大自青の皆様から刺激を受け、ご指導頂き、自らも発言しながら切磋琢磨し、新たなビジネスチャンスの構築を図り、収益向上及びCS向上を高め、共に社業の発展、会の発展、業界全体の発展に寄与していきたいと考えております。

若輩者ではございますが、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



唐原健太郎会員

今年で父親の会社に入社して5年目になりました。もともと父親が自動車業を営んでいる事もありましたが自分自身、車が大好きで車以上に楽しめる物は他にはないと今でも思っています。仕事となるとそうはいかず毎日毎日同じ作業にマンネリを感じてみたり、お客様からのクレームやお叱りを受けたりで少し嫌に思うこともありました。

そんな時、ふとパソコン見ていると孔子の言葉というサイトがあり興味本位にサイトを見てみると、いろいろな言葉の中の一つに

「これを好む者は、これを楽しむ者に如かず」と書かれており、好きな事を仕事にしている人よりも、どんな仕事も楽しめる人ができる人である。と略されてきました。この言葉を読んだ時に自分の仕事に対する考え方が少し変わりました。どんな仕事であってもその仕事を楽しむことが一番大事、マンネリをしているのであればマンネリをしている事すらも楽しめるよう仕事に取り組んでいけばいい。という気持ちでこれからも仕事に励んでいきたいと思えます。

## 「仕事」

副委員長 唐原 健太郎

総務委員会の部屋